

## 子育て世代の育児・家事・労働時間の理想と現実のギャップが明らかに！ ～横浜市立大学と連携したハラスタディ調査結果について～

横浜市と横浜市立大学は「データ活用に関する包括連携協定」に基づき、令和4年度から「家庭と子育てに関するコホート研究(ハラスタディ)」に関する協定書を締結し、調査・分析を行っています。このたび、2年目となる調査結果が取りまとまりましたので、発表します。

2年目となる今回は、共働き世帯の増加という社会的背景や1年目の調査で明らかになった子どもが生まれた際の女性の家事時間の増加等の状況を踏まえ、「育児時間」「家事時間」に加え「労働時間」も合わせた時間を「生活時間」として捉え、理想と現実のギャップを明らかにしました。

調査結果から得られたデータをもとに横浜市立大学と連携し分析を進め、横浜市の子ども・子育て支援施策等への活用を進めてまいります。

### 1 調査結果のポイント

～こどもの年齢別での生活時間\*1の理想と現実のギャップが明らかに～

- ・ **子ども(末子)が0歳のとき、妻の平日の育児時間は、理想よりも3時間以上長く、こどもの年齢が上がるにつれて理想と現実のギャップは小さくなるが、小学校入学後に再び増加する傾向がみられ、いわゆる「小1の壁」\*2の影響が示唆された。**夫はこどもの年齢に関わらず、理想よりも0.5～0.9時間短く、育児時間を確保したくてもできていない状況が明らかになった。
- ・ **子どもが0歳のとき、妻の平日の労働時間は理想より1.9時間短く、子どもが1歳になっても0.9時間短かった。**夫はこどもの年齢に関係なく理想の労働時間より1.2～1.9時間長く、夫の長時間労働が育児時間の確保を妨げている要因の一つと考えられる。
- ・ 家事時間では、妻の家事時間は全体的に理想よりも0.5～1.1時間長く、夫の家事時間は理想よりも0.1～0.4時間短い傾向にあった。
- ・ **小児医療費助成の満足度は、1年目調査(令和5年1月実施)に比べて大幅に上昇した(27.6ポイント増加)。**令和5年8月に小児医療費の無償化が実施されたことで、家庭内の子ども数に関わらず、幅広い子育て世帯の満足度を押し上げる結果となった。



※ 詳しくは横浜市立大学から発表の記者発表資料(別紙)をご確認ください。

URL : <https://www.yokohama-cu.ac.jp/news/2024/20241105hamastudy.html>



\*1 生活時間は、育児時間、労働時間、家事時間を指す。

\*2 小学校入学と同時に生活が変化し、共働き世帯においてこどもの預け先がないことなどの問題が生じ、仕事と子育ての両立が困難となる社会的な課題

裏面あり



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 2 ハマスタディとは

横浜市をはじめとした都市型の少子化の要因を、家庭と子育ての観点から継続的な調査※によって明らかにすることを目的としたものです。市内在住の子育て世代から1万世帯を無作為に抽出し、同じ調査票を夫婦それぞれで回答します。

※調査については、令和4～8年度（5年間）にかけて同じ方を対象に年1回調査を行い、暮らしの変化や政策の評価の検証を行う予定です。（第3弾調査：令和7年1月頃）

本研究の結果から、家庭と子育ての現状の把握とともに、横浜市中期計画 2022～2025 において基本戦略としている「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて、施策改善に活用していきます。

URL：<https://www.hamastudy.net/>



## 3 参考

### ○データ活用に関する包括連携協定について

データ活用に関する相互の連携・協力を強化し、「データを重視した政策形成の推進」や「官民データ活用に関する教育及び普及啓発」を効果的に進めるため、横浜市、横浜市立大学でデータ活用に関する包括連携協定を締結しました（平成30年5月22日）。

### ○家庭と子育てに関するコホート研究（ハマスタディ）に関する協定について

横浜市と横浜市立大学が相互に連携・協力し「家庭と子育てに関するコホート研究（ハマスタディ）」を推進するため、協定を締結しました。（令和4年11月25日）

### お問合せ先

- ・「家庭と子育てに関するコホート研究(ハマスタディ)」に関する協定書に関すること  
こども青少年局企画調整課長 柿沼 千尋 Tel 045-671-4280
- ・全庁的なデータ利活用やデータ活用に関する包括連携協定に関すること  
政策経営局データ経営課担当課長 大山 紘平 Tel 045-671-4799



**GREEN×EXPO 2027**

YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

